

19th
October
Nikkei Shimbun
evening edition

五輪関連に闘牛なし

バルセロナ五輪組織委員会(COOB)はこのほど、スペインの動物保護団体に来年の五輪と関連しては闘牛を一切行わないことを通達した。

フラメンコを開会式のアトラクションに利用す

バルセロナ 五輪組織委

ることを決定した。COOBは「スペイン」のキャンペーンだが、牛を殺す闘牛に「スペイン」を張っている。COO Bは「スペイン」ばかりか国際的な批判が出る。COO Bは「闘牛を見せ物にする、現に「血を流さない」考えがあるのか」との質

動物保護に配慮

問状を出されていた。今回の回答でCOO Bは「COO Bは闘牛をセレモニとして利用したことはなく、世界がどこで見ているか気を配っている」と述べている。もっとも、セビリアに比べると、バルセロナ闘牛は格が落ちるのだそう。だ。(バルセロナ共同)